

「九州・沖縄セミナー」

(2007年2月12日(祝), 於: 福岡市・九州大学医学部百年講堂)



1. 開催日時: 2007年2月12日(祝)
2. 開催場所: 福岡市・九州大学医学部百年講堂
3. プログラム:

第1部: 「医療紛争の防止に向けた事前・事後の不可欠な取り組み」

1. 医療従事者・患者間のコミュニケーションとその技法

演者: 武蔵野赤十字病院 副院長 日下隼人
座長: 九州大学病院 副看護部長 松田智子

2. 看護師・医師等が関係した患者死亡事故と死因究明のための剖検の重要性

演者: 九州大学大学院医学研究院法医学分野 教授 池田典昭
座長: 九州大学病院 安部喜八郎

第2部: 「転倒・転落事故」

1. 転倒・転落事故の防止に向けた取り組みと発生した事故を真に解決するための事前説明の強化の実際

演者: 医療法人雪ノ聖母会聖マリア病院 看護師長 大濱京子
座長: 熊本大学医学部附属病院 副看護部長 澤田道子

2. 裁判例から見た転倒・転落事故の実際と医師・看護師の法的責任の具体例

演者: 東京大学大学院医学系研究科 准教授 前田正一
座長: 国立病院機構福岡東医療センター 副看護部長 音成佐代子

3. 事故防止と安全推進活動 ～転倒・転落事故も含めて～

演者: 神戸大学医学部附属病院医療安全管理室 室長 江原一雅
座長: 国立病院機構福岡東医療センター 副看護部長 音成佐代子

* 会員対象研修会

4. 参加人数: 約 550 名

以上